

自立活動だより

令和元年7月19日(金)

福島県立聴覚支援学校会津校自立活動係
第2号

ことばを育てるために ～夏休み中に家庭でできること～

いよいよ明日からは夏休みです。ことばを育てるためには経験したことや季節に関係することなどを話題にして話をすることが大切と言われています。夏休みだからこそ話題にして欲しいことをまとめましたので、お子さんの実態に合わせて家庭でぜひ実践していただければと思います。



～話題にして欲しいことば～



自然・・・入道雲、夕立ち、夕涼しみ

ニュース・・・梅雨明け、海開き、帰省ラッシュ etc.

カレンダー・・・山の日、丑の日(土用)、終戦記念日、原爆記念日、原爆の日 etc.

暑さの表現・・・むし暑い、べたつく暑さ、死ぬほど暑い etc.

夏の行事・・・お盆、お墓参り、花火大会、盆踊り

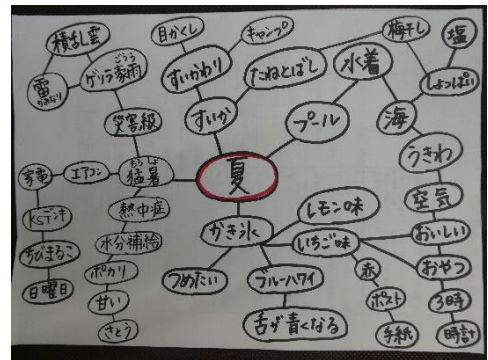
夏の食べ物・・・すいか、とうもろこし、きゅうり、えだまめ、トマト・・・

夏の生き物・・・せみ、かぶとむし、蚊、アゲハチョウ・・・



楽しくことばを覚えよう！～連想ゲーム～

連想ゲームは、イメージを膨らませてことばをつなげる遊びです。ただことばを知るだけでなく、ことばの意味とつながりが理解できるようになります。待ち時間や散歩の時間、食後の家族団らんの時間などいろんな場面で簡単にできる遊びです。言うだけでも楽しめますが、聴覚障がいのあるお子さんにとって絵や文字があるとよりイメージしやすくなると思いますので、お家でやるときは右図のように書きながら楽しんでみて下さい♪



6月26日(水)に本校で筑波大学講師の松本末男先生による講演会がありました。講演の中で幼稚部・小学部でやるべきことについてのお話がありましたので、保護者の方にも情報提供したいと思います。教員も意識しながら子どもたちとかかわっていきたいと思います。

幼稚部でやるべきこと

- ・日本語で伝えられるための基本を育てる
例:助詞を意識しているか
文で伝えているか
簡単な文を読んでわかるか など
- ・発音指導←音韻意識にもつながる
- ・絵日記の指導、活用は大事。

小学部でやるべきこと

- ・毎日書くことの学習を繰り返す
- ・音読の徹底。←抵抗感がないくらいに
- ・考えたことの根拠はどこに書いてあるのか、どうしてそう思ったのか?を繰り返し求める。
- ・音韻を意識する。←書き言葉の間違いが少なくなる。